



女性消防士5%への 遠い道のり (3月議会)



通算第36号初夏号
発行
ほんごう照代後援会
西尾市一色町味浜北乾地58

この問題に着目したのは、西尾市の女性消防士は、10年経たずして、そのうち5%に減っています。これは、女性消防士の数が、男性消防士に比べて、少ないからです。女性消防士の数は、10年経たずして、そのうち5%に減っています。これは、女性消防士の数が、男性消防士に比べて、少ないからです。

3月議会では、女性消防士の数を増やすために、一般質問しました。現在、西尾市には、女性消防士が1名しかいません。令和6年度の目標は、女性消防士を5%とすることを掲げています。西尾市では、何となく、女性消防士の数を増やそうとしているようですが、具体的な取り組みはまだありません。

消防は男性の仕事？ 意識改革が課題



(消防士体験に参加した女の子)

消防は男性の仕事という意識が、女性消防士の数を減らしている原因の一つです。女性消防士は、男性消防士に比べて、給料が低く、仕事も大変です。また、結婚すると、仕事を辞めざるを得ないという現実があります。女性消防士の数を増やすためには、意識改革が必要です。女性消防士の給料を上げ、仕事も男性と同じように評価する必要があります。

令和5年度をめぐりに 中学校部活は 地域活動へ移行

「教員の働き方改革」を視野に入れた、中学校部活の移行が、国の方針で示されています。そこで、3月議会では、西尾市の検討を進めています。地域活動への移行は、教員の負担を減らし、地域との連携を強めることができます。また、生徒の社会性を高める効果もあります。移行の具体的な内容は、地域活動の充実、教員の負担軽減、生徒の社会性向上などが中心です。



① 地域・部・組織の連携を強化する。② 各種目を指導する人材の確保。③ 指導者の負担の軽減や、受益者負担の問題などです。このように、移行には、教員の負担軽減、地域との連携強化、生徒の社会性向上などが求められています。

平成9年度より平成17年度生まれの9学年の女性の方へ、令和4年4月以降、ワクチンの有効性・安全性について、理解できる情報パンフレットが個別に送付されることになりました。子宮頸がんは、早期発見すれば、治療が可能です。接種をお勧めします。

子宮頸がん予防接種を逃した方へ朗報！



↑
コチラから

ほんごう照代の
ブログ更新中

街の ひかり

●4月1日に福地「憩の農園」向かい側に「愛知県立にしお特別支援学校」が開校しました。

愛知県初の肢体不自由と知的障害の両方の障害に対応した特別支援学校です。障害を持つ小・中・高校生の学び舎です。

62学級251人で新学期がスタートしました。カラフルなスクールバスが目印です。
(写真は中庭)



(生田希望のタワー)



●最近地震が頻発し、いよいよ南海トラフか!と思うこの頃です。

一色町生田地区と吉良町大島地区に念願の津波避難タワーが完成しました。

災害時要援護者など自力での避難が難しい人が優先ですが、何よりこうした施設がある、ということが大きき安心感に繋がると思っています。

令和5年2月には千間地区と吉田地区にも同様のタワーができます。

●名鉄西尾駅の構内に「おいでつき」というフリースペースができました。

今まで、何も使われていなかった場所にベンチやピアノが置かれ、た。ピアノは誰でも自由に弾くことができます。

ちょっととした学習スペースもありますから、学生が電車を待つ間、勉強したり、ちょっと手帳を整理したり空間として利用されるといいですね。

(おいでつき)



●新規産廃最終処分場建設反対に關しては、市民の皆さんに再度反対の署名活動を行おう、ということ。3月から署名用紙を町内会のご協力も頂きながら配布・回収作業をしています。



何より、地元住民の反対の意思を知事に届けることが重要と思えます。どうか再度、ご家族・友人・知人にもお声をかけて頂き、前回の4万7千筆を超える署名が集められるようお願いいたします。



(3/27西尾駅東公園前で)

●ロシアがウクライナに侵攻して2ヶ月余が経ち、未だ戦争状態が続いています。

いともたつてもいられない市民が自然発生的に集まって、3月初めから週一回、西尾駅前などで「戦争反対!」などのプラカードを持って立っています。

デモ行進も5回ほど行いましたが、みんなデモやこうした抗議活動は初めて!という人ばかりです。ささやかな抗議活動です。

●生涯学習センター建設計画

「中央ふれあいセンター」と「アクティにしお」を統合し「生涯学習センター(仮称)」建設計画が発表されました。総事業費約20億円、これまでの機能に子ども遊び場も併設されます。

令和6年に実施計画、令和9年度の共用開始を目指します。

六月議会の お知らせ

6月定例議会は、6月2日から開催されます。

一般質問は6月3日に登壇できるよう準備しています。

●今回の議題は、持続可能な水産業の取組み

●吉良サミットについて
を予定しています。